

港区制100周年：大阪・関西万博開催記念

「わたしの未来・港区の未来」イラスト受賞作品 が決定！

区内の小学生・中学生の皆さんを対象にイラストを募集したところ、小学生部門541点、中学生部門4点のご応募をいただきました。ご応募いただいた皆さん本当にありがとうございました。

小学生部門



**題名** 機海遊館  
 こまつ ゆうき  
 波除小学校6年生 小松 佑熙 さん  
 ●選考コメント●

**港高校 イラスト部**  
 単に海洋生物を描くのではなく、生物に機械的な模様を足してテーマにある未来的なことを表しているのがとても良い。  
**港高校 美術部**  
 海遊館の生き物をロボットにするという発想がすばらしい！細かい書き込みも素敵です。  
**市岡高校 美術部**  
 クジラやクラゲの絵の中に、生き物の名前を落とし込んでいるところもすごく好きです。これからも絵を描くことを楽しんでほしいと思います。

大賞

特別賞



**特別賞**  
**題名** ミヤクミヤクのえ  
 いそべ れん  
 波除小学校2年生 磯部 蓮 さん  
 ●選考コメント●  
 磯村副区長  
 きれいな色づかいに目を奪われました。空飛ぶクルマに乗るミヤクミヤクから、未来を感じました！

佳作



**題名** みんなが楽しく仲よくくらす町  
 きたばた はるか  
 磯路小学校5年生 北端 遥 さん



**題名** 空の上では  
 いとう さくみ  
 磯路小学校5年生 伊藤 咲心 さん



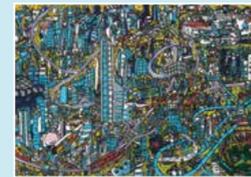
**特別賞**  
**題名** 未来の津波対策  
 みさき あいてつ  
 弁天小学校6年生 三崎 藍鉄 さん  
 ●選考コメント●  
 山口区長  
 大人では思いつかない大胆な対策を楽しく描いてくれました。



**特別賞**  
**題名** ひろがる未来  
 まつた あやみ  
 波除小学校6年生 松下 絢海 さん  
 ●選考コメント●  
 ACワークス株式会社 矢野代表取締役  
 自分の夢がはっきりと描かれ、作者の強い願いがこもっていて感動しました。



**題名** みんながちきゅうをまもります  
 やまだ ひなた  
 波除小学校2年生 山田 夏向咲 さん

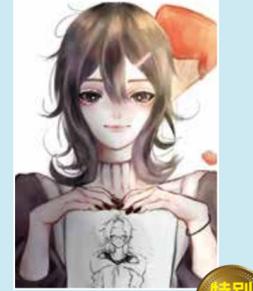


**題名** 未来の港区 -港区から広がる大阪のまち-  
 なかの たかはる  
 市岡小学校6年生 中野 天晴 さん



**題名** みらいの町とペイタワー  
 かたなか ふみの  
 弁天小学校2年生 片岡 楓実 さん

中学生部門



**特別賞**  
**題名** 未来の芸術の私  
 ちょう あおはん  
 港南中学校1年生 張 傲寒 さん  
 ●選考コメント●  
 山口区長  
 デジタルソフトで、将来の自分の姿を描いた素敵な作品ですね。



**題名** 港区と自然  
 ふくしま みりん  
 市岡中学校2年生 福島 美凜 さん

協力 府立港高校 美術部・イラスト部 府立市岡高校 美術部

港区内の府立高校の美術部やイラスト部の皆さんにもご協力いただき、イラスト選考と、選考作品へのコメントをいただきました。ご協力ありがとうございました！



▲港高校美術部とイラスト部のみなさん



▲市岡高校美術部のみなさん

期待ふくらむ港区の未来、子どもたちの未来



▲ACワークス株式会社において選考を行いました

イラストの選考を終えて

**山口:** 今回募集したイラストのテーマは、「わたしの未来・港区の未来」です。まずは、作品を通じて子どもたちが「港区の未来」をしっかりと考えていることが伝わり、うれしく思います。作品を描いてくれた子どもたちはコロナ禍を経験し、会話の制限やマスクの装着など、閉塞感のある学校生活を送ってきたかと思えます。そのような経験をして、明るい夢や希望を抱き、作品に表現された、自由で豊かな発想力にふれることができうれしい気持ちになり、楽しみながら選定させていただきました。

**磯村:** 何より、応募点数の多さ(541点)に驚かされました。

**磯村:** また、それぞれの子どもたちが未来のこと、港区のことを考えながらイラストを描いている姿を想像すると、こちらもうれしくなります。

**矢野:** 防災やエネルギー問題、SDGsといった社会課題への興味・関心が反映された作品が多く、子どもたちの意識の高さに感心しました。自分の明るい未来をはっきり描いている作品がたくさんあり、私自身もポジティブな気持ちになりました。

**山口:** 近い未来で言いますと、4月には大阪・関西万博が開催されます。今回の万博は「未来の課題は多いけど、みんなで解決していこう」という意味合いが強いと思います。そのためのアイデアや最先端技術を世界各国の企業や人々が持ち寄り、それらにふれることで、自分も当事者として未来を考えることができるはず。今回募集したイラストを見るだけでも、「平和な世の中になってほしい」「暮らしがもっと便利になってほしい」「まちに緑を増やしてほしい」「自分の願いが叶えられるまちであってほしい」など、さまざまなメッセージが込められていま



協力 ACワークス株式会社



港区の未来を担う小・中学生へのメッセージ

**山口:** 港区は、大阪大空襲でほぼ全域が荒廃し、その後も二度の大災害に見舞われながら、そのたびに立ち直ってきた過去を持つ復興のまちです。そうした意味でも、子どもたちには、互いに助け合って立ち直っていく仲間がいる人生を送ってほしいと思います。そのために何かが必要かと考えた時、まずは大人同士が互いに信頼しつながることが大切だと思います。世界中の人とつながりながら、失敗してもまたやり直せるまちにしていきたいです。

**矢野:** みなさんが描いてくれた未来は、すごく想像力が豊かです。ただ、大人になるにつれて現実と向き合う中で、想像力や発想力は少しずつ薄れていく傾向にあ

ります。それでも、今回描いたこの未来は大切に持ち続けてほしいと思います。いつか未来をつくる立場になった時、もう一度このイラストを思い出しながら、自分の未来を切り拓いていってほしいと思います。



前列左から  
 ACワークス株式会社 代表取締役 矢野 晶弘さん  
 港区長 山口 照美  
 港区副区長 磯村 克彦  
 後列 ACワークス株式会社のみなさん

港区制100周年記念☆ 港区万博イベント 「わたしの未来・港区の未来」 イラスト表彰 & 万博出展おひろめ会

受賞者のみなさんへの表彰と、もと市岡商業高校の南側仮囲いを彩るイラスト入りシートのおひろめ、また大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオンに出展する2つの企業・団体より、展示内容をおひろめいただくイベントです。来場者の方には、港区制100周年や大阪・関西万博のオリジナルグッズをプレゼント！

先着順 申込不要  
 日時 2月2日(日) 14時～  
 場所 港区民ホール(磯路1-7-17)  
 定員 200名

詳しくは12面 港区万博スポットライトで!

イベントHP

